

# 土橋ゆうじ

さいたま市議会議員

市政レポート  
2022.03  
vol.25

DOBASHI YUJI Report 発行:さいたま市議会議員 土橋勇司

- 主な内容●
- 令和4年度 当初予算
- 桜区に関する事業予算(一部)
- 市議会2月定例会
- 本市の経済の実態と対応策について
- 医療体制の強化について
- 大久保公民館のエレベーター完成へ
- 小学校のトイレ改修事業(桜区)

## 令和4年度当初予算

### 全会計合計

**1兆916億円**  
【前年度比+359億円(+3.4%)】

一般会計  
特別会計  
企業会計

## 一般会計

**6,373億円**

【前年度比+255億円(+4.2%)】

教育、福祉や道路・公園の整備など、氏の基本的なサービスを行う会計で、主に市税で賄われています。

## 特別会計

**3,237億円**

【前年度比+48億円(+1.5%)】

特定の収入を特定の支出に充てるために、一般会計と区別している事業の会計です。

国民健康保険事業  
介護保険事業  
大宮駅西口都市改造事業 ほか

## 企業会計

**1,305億円**

【前年度比+56億円(+4.5%)】

民間企業と同じように、基本的には事業収入でまかなわれている会計です。

水道事業  
病院事業  
下水道事業



2月定例会では議案質疑を行いました。(令和4年2月2日)質疑の内容は2頁に掲載。

## 桜区に関する事業予算(一部)

全予算の概要・詳細については



### ●広域幹線道路整備 44億3,369.6万円

道場三室線など広域的な移動に資する幹線道路網整備を推進する。

### ●油面川排水機場整備事業 1億3,683.2万円

洪水時に油面川から一級河川鴨川へ強制排水するための排水機場を整備する。

### ●西浦和駅周辺まちづくりの推進 1,825.1万円

『西浦和駅周辺まちづくり方針』に基づき、駅前広場などの基盤整備の検討や、周辺地域と連携し、住民と行政の協働によるまちづくりを推進する。

### ●コミュニティバス等の導入及び改善支援 1,575.5万円

コミュニティバス等の改善検討に関する地域組織等への技術的支援とともに、「AI デマンド交通\*」の桜区等における展開を検討する。  
※AI デマンド交通とは AI を活用した効率的な配車により、利用者予約に対し、リアルタイムに最適配車を行うシステムの事。

### ●浦和斎場エレベーター設置 2億4,972.9万円

第2、第3葬祭場へのエレベーター設置工事を行う。

### ●さいたまスポーツシュレの活用推進※ 4,429.8万円

ICT・スポーツテック・ヘルスケア等の先進的な知見を活用したスポーツ指導や人材育成、スポーツビジネスの創出・活性化事業を実施する。また、スポーツシュレ推進施設の整備に向けた調査・検討を進める。

### ●荒川自転車道サイン設置工事 660.4万円

堤防等の河川改修工事が完了した区間にサイクリング利用者への案内サインを設置する。

### ●さいたまスイーツの魅力の発信 877.4万円

市内お菓子工場(直売所)や個店と連携したキャンペーンやイベント、マップの作成、民間事業者と連携したウェブサイトやSNSを活用した情報発信を実施する。

### ●次世代自動車の普及促進 3,573.6万円

充電環境の充実、電気自動車等を購入する市民や事業者への導入支援、市内小学校等でのEV教室やイベント等で普及啓発を行う。

※スポーツシュレとは:スポーツ施設をはじめトレーニングや研修・講座のための屋内施設や宿泊施設、レジャー施設を併設し、地域の人々のスポーツ・レクリエーション、小さなクラブから代表チームまでのトレーニングや合宿、指導者育成の研修会、ビジネス会議や各種セミナーなど、単に競技の場に留まらない多様な役割を果たす総合スポーツ施設の事。さいたま市では都市機能や既存施設が充実していることから、市内の既存施設や周辺産業をネットワーク化で結ぶ「ネットワーク型スポーツシュレ」として展開しています。

土橋勇司 市政レポート 2022.03 vol.25

## 市議会2月定例会 議案質疑報告



## 本市の経済の実態と対応策について

**Q** コロナ禍における本市の経済実態をどのように捉えているのか、また令和4年度に向けた本市の経済施策について伺いました。

**A** **経済局長** 製造業や卸売業を中心に新型コロナウイルス感染拡大前と同水準まで回復しているが、飲食業やサービス業では回復に至らずマイナス影響が続いている。まだまだ予断を許さない状況だと認識している。

こうした状況を踏まえ、企業変革や事業の再構築を目指す企業には、**デジタルトランスフォーメーション(DX)に向けたITツールの導入や社内人材育成支援**などを実施していく。また事業継続支援を必要とする商店街へは、引き続き**商店街街路灯等の電気料の全額補助や、商店**

**街の活性化事業に対する補助率の引き上げ**等の支援を実施し、事業継続支援はもとより成長支援まで、幅広い支援事業を展開していく。

↓ 答弁を受けて ↓

1月以降のオミクロン株による感染の急拡大を受け、政府対策本部の公示に基づきまん延防止等重点措置等が実施され、市内の経済活動も大きな影響を受けています。帝国データバンクの調査でも、1月の景気DIは5カ月ぶりに悪化したとの発表もあります。

ウイズコロナの中、令和4年度は地域経済の活性化をどう実現していくのか、この難局を乗り切るためには官民一体となった取り組みの強化が求められていると思います。

↓ 答弁を受けて ↓

**宅療養者の健康観察や訪問看護等を実施している。さらに酸素濃縮装置の確保や訪問看護ステーションに対する市独自の補助金を創設するなど、自宅療養者支援体制も強化している。**

↓ 答弁を受けて ↓

市民の安心・安全を守る盾となるべき行政のあり方が問われています。さらには患者さんファースト、医療現場ファーストとなる支援体制の充実が求められており、今後の状況を冷静に判断しながら、市に必要な提言・要請をしてまいります。

## 医療体制の強化について

**Q** 令和4年度予算におけるコロナ対策の全体像について質問するとともに、市立病院の現状や今後の対応策について伺いました。

**A** **保健福祉局長** 令和4年度予算、ワクチン接種を円滑に実施するための経費や、自宅療養者に対する医療提

## 大久保公民館のエレベーター完成へ

地域の皆さまから多くの要望がありました、大久保公民館・支所のエレベーターがついに完成しました。

■供用開始:  
令和4年4月(予定)



## 小学校のトイレ改修事業(桜区)

- 令和4年度
- 土合小学校
- 栄和小学校
- 新開小学校

今後とも、各小学校の教育・生活環境向上のために尽力して参ります。



完成イメージ

さいたま市政への皆さまの声、ご意見・ご要望をお寄せください。

フェイスブックでも情報発信中!!

土橋勇司 政務活動事務所 〒338-0814 さいたま市桜区宿110-1  
TEL:048-854-7918 / FAX:048-677-1827  
E-mail:y-dobashi.0110@outlook.com http://y-dobashi.jp//

